

## 完成間近の新校舎をチエック

平成25年11月21日（木）午 近の第一小学校新校舎を視察  
前11時から町議会議員全員で、しました。安全面や完了時期  
午後からの会議を前に完成間 等をチエックしました。



## 産業厚生 常任委員会研修

平成25年度の産業厚生常任  
委員会所管事務調査は、平成  
25年10月23日（水）から24日  
（木）まで、山形県最上町と  
真室川町において実施しまし  
た。

最上町では総合保健福祉施  
設のウエルネスプラザで、保  
健福祉事業を、そして真室川  
町では産業振興として『真室  
川ブランド』についてそれぞ  
れ、研修しました。

両町とも冬期間は豪雪地帯  
であるが、郷土に誇りと愛郷  
心を持って事業に取り組んで  
いることがよく理解できた研  
修となりました。



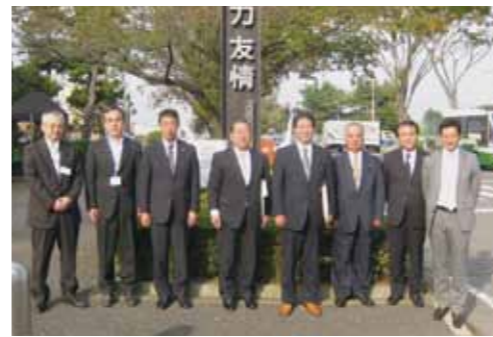
最上町ウエルネスプラザを視察

## 総務文教 常任委員会研修

総務文教常任委員会の平成  
25年度所管事務調査は平成25  
年10月31日（木）から11月1  
日（金）まで、群馬県の大泉  
町と甘楽（かんら）町におい  
て実施しました。

大泉町では、人口の約15%  
を占める外国人との共生につ  
いて、外国語広報紙も発行し  
ている『多文化共生事業』を  
研修しました。

甘楽町では、三位一体によ  
る財政危機を予測し、5年間  
で17億円もの町予算削減を断  
行した『まちおこしプラン』  
等を研修しました。



大泉町で多文化共生研修

## 編集後記

首長と議会、二元代表制の  
中で議会は影に埋もれがちで  
すが、議会は町の意志決定機  
関として、条例や予算を決め、  
それが正しく執行されている  
かをチエックする非常に重要  
な役割を担っています。

県職員、市職員、市議（議  
長）、県議（議長）そして志  
木市長を勤めた穂坂邦夫氏は  
常に「自治体が良くなるも悪  
くなるも議員にかかっている」  
と発言していて、その資質の  
ために私財を投じ『日本自治  
創造学会』を設立し運営して  
います。

町民の皆さんにももつと、  
議会に感心を持って戴く事が  
大事なことと思います。

- 発行責任者 議長 渡辺 定己
- 広報編集委員会
- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 円谷 寛  |
| 副委員長 | 大河原正雄 |
| 委員   | 菊地 洋  |
| 委員   | 長田 守弘 |
| 委員   | 井土川好高 |
| 委員   | 木原 秀男 |



## 新校舎で楽しい給食

東日本大震災から3年、当時の地震被害により  
取壊された第一小学校。1年前は空地になってい  
ましたが、本年1月には、待望の新校舎が完成し  
ました。太陽光発電という自然エネルギーを利  
用した冷暖房完備の新校舎には、未来の鏡石町  
を担う希望に満ちたエネルギーが育っています。

新校舎での給食は格別



みんな新校舎へお引越し



冷暖房完備太陽光発電の新校舎が完成



1年前の一小敷地

# かがみいし 議会だより

№151  
平成26年3月  
発行 福島県鏡石町議会  
編集 議会広報編集委員会  
〒970-0001 福島県鏡石町鏡石595  
電話0248(62)7971(印刷)  
印刷 尚 水 山 印刷

審議の結果（第10回定例会）

議案件名等	議案の概要	結果	円谷	古川	菊地	長田	小林	畑	井土川	大河原	今泉	仲沼	木原	渡辺
人権擁護委員推薦意見	岡田輝夫氏、佐藤美及氏の推薦	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について	町民プール指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道路線の認定について	久来石519号線、鏡田520-521号線の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公共下水道災害復旧工事(中央小分区)その1変更請負契約の締結	公共下水道災害復旧工事(中央小分区)その1工事請負契約金額変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公共下水道災害復旧工事(中央小分区)その2変更請負契約の締結	公共下水道災害復旧工事(中央小分区)その2工事請負契約金額変更契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公共下水道災害復旧工事(境小分区)変更請負契約の締結	公共下水道災害復旧工事(境小分区)工事請負契約金額変更契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町造成宅地滑動崩落緊急対策工事(岡ノ内地区)変更請負契約の締結	町造成宅地滑動崩落緊急対策工事(岡ノ内地区)請負契約金額変更契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鳥見山多目的広場改修工事請負契約の締結	鳥見山多目的広場改修工事請負契約の締結 人工芝舗装工、防球ネット、メッシュフェンス	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○円谷寛議員「高額な事業であるので、入札業者と入札金額を答弁願いたい」 A都市建設課長「日本道路(株)福島営業所 159,000千円、東亜道路(株)福島営業所 184,000千円、鹿島道路(株)福島営業所 183,075千円、高田工業(株)須賀川支店 183,800千円、(株)NIPPON福島統括事業所 181,700千円となっている」														
ふれあいの森公園アスレチック遊具更新工事請負契約の締結	ふれあいの森公園アスレチック遊具更新工事請負契約の締結 遊具施設12基、コンビネーション遊具1基 50,820,000円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ふれあいの森公園人工芝滑り台人工芝更新工事請負契約の締結	ふれあいの森公園人工芝滑り台人工芝更新工事請負契約の締結 幅20m、長さ65m 49,350,000円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町耐震性貯水槽設置工事請負契約の締結	町耐震性貯水槽設置工事請負契約の締結 水槽本体60m、ダクタイル鉄製 64,470,000円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第一小学校給食室用備品購入契約の締結	第一小学校給食室用備品購入契約の締結 42種類 90台 49,455,000円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第一小学校管理用備品購入契約の締結	第一小学校管理用備品購入契約の締結 586台 12,544,350円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(第6号)	災害公営住宅整備事業等 371,330千円増額	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○円谷寛議員「プール利用促進の負担金について、半額助成により利用者増となっているが、管理者の負担割合はどうなっているか」 A教育課長「町民サービスとして利用者増を図った。この社会実験は今年度で終了するので、今後検討する」 ○円谷寛議員「指定管理者は半分くらい負担してもよいのではないか」 A教育課長「今回は社会実験として行ったもの。今後事業検証の中で考えている」 ○木原秀男議員「財産管理費で庁舎清掃管理費が減となっているが、何故か」 A総務課長「入札の結果減となった」 ○小林政次議員「障がい者自立支援費増の主な理由は何か」 A健康福祉課長「対象者の給付費実績増によるものである」 ○円谷寛議員「消防費の減額理由は何か」 A総務課長「団員報酬が当初見積もりより減額したためである」														
国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	国庫補助金等の実績による返還金等 41,217千円増額	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険会計補正予算(第2号)	居宅介護サービス給付費等85,104千円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○円谷寛議員「保険料増となっているが、如何なる理由か。また、サービス給付費の一方が増えて、他方が減になっているが何故か」 A健康福祉課長「保険料算定の階層区分確定したため増額となった。また、サービス給付については、当初想定した振り分けが実績により変更となった」														
公共下水道会計補正予算(第3号)	償還金及び流域下水道管理負担金等 27,482千円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	施設管理費に予備費充当 170千円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上水道会計補正予算(第2号)	水道加入金、給排水管修繕等 収益的収入及び支出 8,040千円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○円谷寛議員「上水道薬品のポリ塩化薬品は、何故使用するのか」 A上下水道課長「ポリ塩化薬品は、原水中のごみ(鉄分)に付いて、これを固めて沈殿させるものである」														
雇用の安定を求める意見書提出の陳情	労働規制の緩和を行わず、雇用の安定を図ると共に、環境エネルギー分野等の雇用創出を図る	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東京電力福島第一原子力発電所における汚染水問題の早期解決を求める意見書提出	東京電力福島第一原子力発電所における汚染水問題の早期解決を求める意見書提出を求める陳情	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
雇用の安定を求める意見書	労働規制の緩和を行わず、雇用の安定を図ると共に、環境エネルギー分野等の雇用創出を図ることを求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東京電力福島第一原子力発電所における汚染水問題の早期解決を求める意見書提出	東京電力福島第一原子力発電所における汚染水問題の早期解決を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第一小学校屋外整備工事請負契約の締結	第一小学校屋外整備工事請負契約の締結 境界ブロック布設、駐車場舗装等 60,900千円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

審議の結果（第7回臨時会 平成25年11月8日）

議案件名等	議案の概要	結果	円谷	古川	菊地	長田	小林	畑	井土川	大河原	今泉	仲沼	木原	渡辺
一般会計補正予算(第5号)	児童公園、都市公園遊具更新及び耐震性貯水槽設置工事 115,187千円補正増	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

審議の結果（第8回臨時会 平成26年1月21日）

議案件名等	議案の概要	結果	円谷	古川	菊地	長田	小林	畑	井土川	大河原	今泉	仲沼	木原	渡辺
児童ふれあい交流施設新築工事請負契約の締結	児童ふれあい交流施設新築工事請負契約の締結 木造大断面2階建て 129,570千円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町造成宅地滑動崩落緊急対策工事(岡ノ内地区)変更請負契約の締結	町造成宅地滑動崩落緊急対策工事(岡ノ内地区)変更請負契約の締結 変更後127,428千円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(第7号)	東日本大震災復興交付金基金積立等 317,697千円補正増	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○木原秀男議員「児童ふれあい施設の完成は9月ということだが、消費税はどうなるのか」 A健康福祉課長「消費税は8%となるため、3月定例会で補正をお願いしたい」														

\* 渡辺議長は採決に加わらないため空欄



第10回議会定例会

鳥見山公園広場人工芝工事  
1億6千6百万円議決

第10回町議会定例会は12月9日から13日までの5日間開催し、諮問1件と19議案を原案どおり可決しました。主な議案は鳥見山公園多目的広場を人工芝化する改修工事やふれあいの森公園のアスレチック遊具更新工事の請負契約締結の議決等があり、利用しやすい施設整備が期待されます。

**主な可決議案**

12月定例会では人権擁護委員推薦の諮問が提出され、次の2名の方の推薦同意を可決しました。

・岡田輝夫氏(鏡沼)  
任期は3年となります。現在指定管理者により運営されている温水の町民プール「すいすい」の契約期間満了による新たな指定管理者には、エスエフシー株式会社(代表取締役川上征司)が指定されました。

一般会計補正予算は災害公営住宅建設や子ども子育て支援等に、総額3億7千万が原案どおり可決されました。

工事請負契約締結等に係る主な議案は、鳥見山公園多目的広場改修工事やふれあいの森公園アスレチック遊具更新工事等があり、それぞれ別



更新されるふれあいの森アスレチック

事業内容	契約相手方	契約金額(千円)
鳥見山多目的広場改修	日本道路(株)福島営業所	166,950
ふれあいの森アスレチック更新	三立土建(株)郡山支店	50,820
ふれあいの森人工芝更新	三立土建(株)郡山支店	49,350
耐震性貯水槽設置工事	高田工業(株)須賀川支店	64,470
一小給食用備品購入	(株)中西製作所福島営業所	49,455

のとおり契約締結を議決しました。議会最終日には第一小学校屋外整備工事請負契約の締結議案が提出され、6千90万円の契約金額を原案どおり可決しました。

- 「道の駅」で産業振興を
- 仮置場建設入札は適切か
- 各種団体研修の発注方法は

円谷 寛議員

**原子力災害対策室長心得**  
行政区の説明会の前に仮置場予定地の土地所有者並びに耕作者として隣接地の地権者に説明し、了承をいただいでから説明会を開催している。

**質問**

放射性廃棄物の仮置場建設について、建設地の同意は行政区の説明会よりも周辺も含めた地権者の同意を先に進めべきでないか。

**質問**

当初「道の駅」は道路利用者の休憩の場としての色合いが強かったが、現在は地場産業や食の安全への意識の高まりを背景として、地元産の農林水産物を取り扱う直売所が増えている。産業振興に役立つための機能等の洗い出しや設置場所及び採算性等について検討したい。

**町長**

町の産業振興のために「道の駅」が果たす役割は大きいと考える。直ちに調査すべきと思われるが、町長の考えはどうか。

**質問**



道の駅で地元産品を直売

今後は隣接地についての範囲を拡大したい。

**質問**

仮置場工事の入札は適切に行われているか。入札月日、入札業者、価格を明らかにされたい。

**原子力災害対策室長心得**

仁井田地区については、平成25年3月12日入札。業者は鏡石町除染支援事業組合。価格は税込2千835万円。久来石地区は、平成25年2月26日入札。業者は同じで、価格は714万円。

**質問**

**質問**

総合計画の復興と進化を理念に、今後の町復興の取組をどのように考えているのか。

**町長**

東日本大震災の復興シンボル設置事業や災害公営住宅、駅東第一区画整理事業等を推進し、仮称だが防災福祉センター建設調査を考えている。

**質問**

ここしばらく企業誘致が行われていないが、今後どのように取り組むのか。

**町長**

既存団地の空地への誘致や、駅東区画整理事業地内の準工業地区への誘致を県等と相談しながら進めたい。

**質問**

国は地方交付税を約2兆円削減するが、町の財源確保はどのようにするのか。

**町長**

予算編成時に経常経費の枠配分や繰上償還による利息の圧縮等、歳出削減に努め、実

**質問**

質公債比率の圧縮を図ってきた。歳入確保は公平な費用負担の確保に努め、行政改革と一体的に進めたい。

**質問**

実質公債費比率が県内ワースト2位の状況で、町の財政改善を図るために、どのように取り組んでいくのか。

**町長**

出来る限りの取組をしたい。また、国の地方交付税が削減されないよう対応したい。

**質問**

町長は、半年後の6月に任期満了となる。1期目の大半が震災復旧に費やされ、公約の実現が道半ばの状況であると思う。自分の理念による町づくり実現のため、陣頭指揮を執るべく、次期町長選挙に立候補する考えはあるか

**町長**

東日本大震災以後、災害復旧及び原発事故対応を最優先で推進してきた。公約であった「駅に降りてみたい、歩いてみたい、住んでみたい」と

**質問**

いう町づくり実現のため、引き続き町政の陣頭指揮を執っていききたい。

**質問**

高齢化の進展や健康維持の観点からマレットゴルフ施設の建設は考えられないか。

**教育長**

施設の規模や建設場所そして管理等を十分検討し、結論を出したい。

**質問**

昨年度、町民プール指定管理者に対して燃料費のリスク負担として400万円以上支払った。逆に価格が下がった場合はどうなるのか。また、契約単価は消費税込みなのか。

**教育課長**

価格が下がった場合は、指定管理者と協議の上、下げていくことになる。また、見積額は消費税込みである。

**質問**

町民プール指定管理料の自主事業が計画では580万円、実績は360万円、人件費

**教育長**

教育委員会として、より一層の自助努力を指定管理者に求めている。

**質問**

スポーツ施設を広域的に、岩瀬地区の市町村で運営すれば、利用者増や維持費の共有化が図れるが、どう考えるか。

**教育長**

各市町村との広域的な管理運営は、現時点では難しい。今後、広域化の方法を探っていく。

**質問**

鳥見山球技場等に企業広告のネーミングライツを活用すべく、地元の大企業に働きかけてはどうか。

**教育長**

応募企業があるのか、別のネーミングに対し、住民の理解が得られるか等の問題が考えられる。今後の検討課題としたい。

**総務課長**

町の各種団体では色々な研修が行われていると思うが、業者へ委託する場合、その発注は、どのような方法で行われているのか。

**総務課長**

研修等については旅行業者からの計画案や、見積もりを役員会等で協議し、業者を決定している。町が発注する主なものはバス借上げで、複数の業者による見積もり合わせにより決定している。



**質問**

昨年1年間の各種団体研修に関する発注実績及びその内訳は、具体的にどのようなものか。

**総務課長**

町外団体研修の発注実績は13団体において16の研修等を実施しており、発注額の合計は745万円となっている。内訳はジャパン旅行が12件、

**質問**

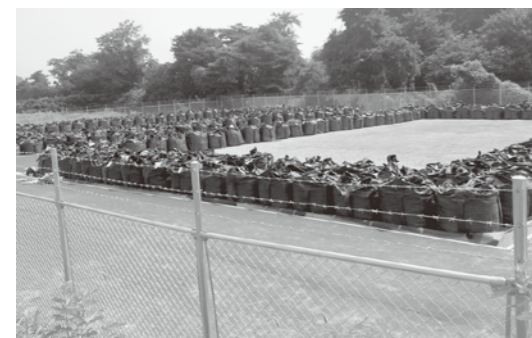
福島交通観光が1件、トップツアーが2件、JAすかがわ岩瀬経済部が1件である。

**質問**

業者に偏りがみられるが、是正すべきではないか。各種団体というが、担当課でお膳立てしているのだから、厳格に発注すべきでないか。

**総務課長**

町であれば財務規則に則り執行する。各種団体では目的や費用、そして旅行関係の配慮等から判断することもあると考えられるが、見積徴取の件については各団体に伝える。



仮置き場は近隣地権者にも説明を



畑 幸一議員

- 企業誘致はどう取組むのか
- 観光情報センター開設するか
- 高齢者対策を身近なものとして

**質問** 企業誘致の進捗と現状については、取組が見えない。中身も示されていない。施策をどう講じているか、見解を伺いたい。

**産業課長**

現在、町で所有している工場用地はない。駅東第一土地区画整理事業地内の準工業地域や工業団地内の民間未利用地について、県、町のホームページやリーフレットを活用しながら企業誘致のPRを行っている。しかし、準工業地域については、区画整理事業との兼ね合いもあり、企業進出に至っていない。また、工業団地の未利用地については、県の企業立地課や東京事務所を経由して問い合わせもある。その都度情報提供に努めている。なお、10月には境工業団地の撤退地跡に新たに企業が進出し、多くの雇用が創出された事例もある。

**質問**

農業の6次産業化は現政府の成長戦略にも盛り込まれている。生産、加工、販売はブ



田んぼアートのおもてなしカフェ

ランド化の育成によって販路拡大を支援する一環となっている。農業振興のための6次産業の構想はあるか。事業内容等詳細な計画及び方法はあるのか。

**町長**

6次化構想について、具体的なものは無い。農業の6次化は農業自らが加工、販売に取組み、付加価値拡大による所得向上と地域の活性化を目指すことや農林漁業者と商工業者がお互いの強みを生かしながら連携し、売れる商品開発や新たなビジネスチャンスの創出を図るもので、町として



健康と福祉を包括的支援する包括支援センター

**産業課長** 観光情報センター等の開設予定はないが、福島DCに向けた推進体制を検討する中で、情報を効果的に提供する仕組みを考えたい。

**健康福祉課長**

包括支援センターは、総合支援、権利擁護業務、継続的ケアマネジメントの4業務を主として、高齢者に専門職種を活用した様々なサービスを提供している。



# 『ゆるキャラ』で夢創造

- 早急な放射能対策の実施を
- ふるさと納税推進を
- 岩瀬牧場と町の関係強化を



今泉文克議員

**質問** 東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故による放射能汚染対策は、住宅農地除染、仮置場設置、農産物安全性確保そして町民健康対策があると思うが、事故から3年未だ、スタートラインの感がある。早急に対策を進めるべきではないか。

**原子力災害対策室長心得**

住宅除染については仁井田地区で実施しており、今後は鏡田・久来石地区を予定している。仮置場は仁井田地区で完成しており、鏡田・久来石・高久田は早急に整備したい。農地除染は昨年度、鏡田・仁井田地区西側を実施した。今年度も実施予定している。農産物安全確保は、米の全袋検査をはじめ他の農産物も検査している。町民健康対策は、ホールボディカウンタ―による内部被曝調査を実施した。今後は研修会等を開催し、不安の解消に努めたい。

**質問**

ふるさと納税は意義のあることだが、その用途を教育や



町の観光拠点岩瀬牧場

**質問** ふるさと納税者へ礼状を出すのも良いが、町の特産品等を返礼してはどうか。今後の鏡石町応援団づくりにも、結び付くのではないか。

**総務課長**

今後ふるさと納税の拡大を図る方策として、様々な視点

福祉あるいは環境等表に見えらるようなものにしてはどうか。から検討したい。

**総務課長**

今後ご寄付戴いた方の思いを真摯に受け止め、後世に残るような用途となるよう努めたい。

**質問**

**質問** 本町は長い間、対外的な町のシンボルテーマとして、小唱歌『牧場の朝』に歌われた町鏡石としてきた。この基本である岩瀬牧場をバックアップして、町の観光の中心とすべきではないか。

**町長**

岩瀬牧場は歴史的かつ文化的な資源としても価値のある施設である。行政としてサポート連携できる部分については、協議したい。

**質問**

岩瀬牧場には町の文化財であるオランダの鐘や資料館もある。観光客が感心するような施設整備やイベントもタイアップする等してはどうか。

**町長**

田んぼアートと一緒に観光を誘導する等連携を深めていきたい。

**質問**

全国ゆるキャラグランプリ

が開催される等、ゆるキャラはブームを迎えている。須賀川のぼーたんなど近隣市町村にはすでに、ゆるキャラがある。どのような調査研究が進められているのか。

**産業課長**

以前オランダ祭りで「ちゅうりんちゃん」というマスコットがあったが、今後町全体を代表するキャラクターの開発に向けて全庁的に検討する。

**質問**

ゆるキャラ熱があるうちに取り組まなければ効果がない。まず、やるのか、やらないのか。やるとすれば、いつ頃までか。

**町長**

第二小学校での二小非公認キャラクターとして鏡石牛なるキャラクターが展示してあるというので、取り寄せた。私もゆるキャラには関心があり、大切だと考えている。



**質問**

観光誘客に向けたPR活動やボランティア等協力者の体制づくりを図る必要があると思うが、どのように考えているか。

**産業課長**

おもてなしの心を持った観光PRが重要と考えている。田んぼアート観覧者の案内として田んぼボランティアという名でお願いしている。

**質問**

高齢者対策を身近なものとして取り組むべきだが、包括支援センターの主な役割は、どうなっているか。

- 復旧工事と消費税について
- 悪臭問題の今後の対応
- 街路防犯灯の点検を

木原秀男議員



**副町長** 健康福祉課の職員が平成25年10月23日に逮捕された。原因は平成25年9月17日郡山市内でオモチャ3点を万引したというものである。

**質 問** 定職3か月の処分は適正と考えているか。

**副町長** 公正を期すべく町職員懲戒審査委員会を開いて決定した。

**質 問** 懲戒審査委員会は副町長と課長で構成されているが、第三者を入れるべきではないか。

**副町長** 個人のプライバシーに深く入り込むことになるので、それは困難であると考えます。

**質 問** 町長として減俸などは考えなかったのか。

**町長** 今回職員の不祥事があったようだが、経過を確認したい。

**副町長** 勤務時間外であったので、それには当たらないと考えた。

**質 問** 職員の研修体制は、どのようなっているのか。

**総務課長** 福島自治研修センターにおいて新採用職員から管理職まで、役職に合った研修を受けており、市町村アカデミーでは専門的な研修を受けている。

**質 問** 一小の工事について、完成が4月以降になると消費税が8%になると思うが、工事間に合うのか。

**教育長** 仮設校舎の解体も含め、機械設備工事や外構工事の消費税は5%のままと考えている。

**質 問** 一小の校庭は工事の重機等で排水が悪化するが、暗渠工事等はどうするのか。

**教育課長** 暗渠排水と盛土による整地は実施したい。

**質 問** 耐震性貯水槽工事の消費税はどうなるのか。

**総務課長** 貯水槽本体の工事が遅れているため、4月以降の完成になる。消費税は8%となる。

**質 問** 災害公営住宅は、いつ頃完成するのか。入居希望者は、どうなっているか。

**都市建設課長** 平成27年3月の完成を目指している。アンケートでは19世帯が希望していた。

**質 問** 放射能除染が遅れているが、いつ頃終了するのか。

**原子力災害対策室長心得** 町全域を除染の対象とし、空間線量の高い地区から開始する。平成29年3月までの完了を目指したい。

**質 問** 池ノ原地区悪臭問題について、この3か月間の臭気測定値と今後の対応方針はどうなっているか。

**健康福祉課長** ここ3か月間の測定値は、不検値であった。今後は「悪臭防止法に基づく規制区域」として調査を行う。

**質 問** 震災と原発事故で町から避難している人数とその避難先はどこか。

**税務町民課長** 現在115人が、全国22都道府県に避難している。

**質 問** 街路・防犯灯の不点灯箇所が、鳥見山公園やグリーンロードそして通学路にも見られる。しっかりと点検と、早めの対応をすべきではないか。

**総務課長** 防犯灯の新設、修繕は各行政区からの要望で実施している。早めの対応を心がける。

- 岩瀬牧場を官民一体での観光に
- 3区コミセン前に遊園地を
- 駅東口駐輪場の拡大を

井土川好高議員



**質 問** 東京オリンピックの大きな工事が始まるうとして、復旧工事の進捗率は何か。スピード化は図れないか。

**総務課長** 件数は95%で、工事費では70%の進捗となっている。市町村のみならず、国・県でも人材や人材が不足している状態である。入札の不調件数も増加している。色々な方策をとりながら、出来るだけ早く発注したい。

**質 問** 桜町や不時沼地内の農業用水路をサイホン化し、景観を整えるとともに、安全確保も図ってはどうか。特に不時沼地区では水田もないため、サイホン化が地域からも望まれている。検討できないか。

**産業課長** 管理は矢吹原土地改良区になるが、桜町地内のは改修に向けた調査が行われているため、有効利用等について要望したい。不時沼地区では一部国道工事で移設されたが、



岩瀬牧場を官民一体での観光拠点に

**質 問** 現段階での改修は予定されていない。今後別路線にならないか、改良区に要望したい。

**質 問** 岩瀬牧場は町の貴重な観光資源である。ファーマーズマーケットというものも開かれているように、町の農産物や特産品を牧場の乳製品と一緒に販売する等官民一体で観光地として盛り上げてはどうか。

**産業課長** 福島DCキャンペーンに向けた取組で、岩瀬牧場、鳥見山公園、田んぼアートといった観光素材を組み合わせた誘客イベントを検討している。

**質 問** JR東日本が実施する日帰りイベントでも、こうした取組を推進して地域活性化につなげたい。

**質 問** 鏡石3区コミュニティセンターの周りには新築住宅が多く、若い世代もいる。今後子どもが増えることが予想されるため、子どもが安心して遊べるようコミュニティセンター前に遊園地を設置してはどうか。

**健康福祉課長** 施設整備の課題として地権者の同意が必要であり、JR線路さらには都市計画街路が隣接しており、子どもの安全確保に問題が無いかなど、総合的な見地から検討したい。

**質 問** 駅東口の駐輪場はせまく、現在は東口広場全体が駐輪場化している。高校生の利用者等は東口の方が多く、現在の駐輪スペースを広げると共に上屋を増設する考えはないか。



駅東口駐輪場の増設を

**質 問** 駅駐輪場管理人は1人だが、対応しきれない面もあるのではないか。今後増員してはどうか。

**町長** 駅駐輪場管理として町商工会に委託し、朝夕3時間管理人を委託している。駅東も巡回ルートに入れるよう検討したい。

**質 問** 東口の駐輪場は40台のスペースとなっており、利用者には不便をかけている。駅周辺整備について、復興まちづくり計画の中で防災機能を高めると共に、増設も検討する。